

IGF2015報告

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
インターネット推進部・IP事業部
奥谷泉



Internet Governance Forumとは

- **WSISチュニスアジェンダに基づきインターネットガバナンスに関する議論を行う会議**
 - 2006年から国連主催で開催、ホスト国は毎年異なる
- **国連主催だが誰もが自由に参加できる**
 - プログラムも公募、幅広い関係者から構成されるMAGが選考を行う
 - <http://www.intgovforum.org/cms/magabout>
- **「マルチステークホルダーアプローチ」**
 - 異なる立場の関係者による参加を明示的に提示
 - 政府関係者、技術者、学者、市民社会、企業
- **相互対話を重視し、決定・交渉の場ではない**

IGF2015

- **開催期間**：2015年11月10日(火)～13日(金)
11月9(月)にDay0イベントも開催
- **開催地**：ブラジル・ジョアンペソア
- **セッション**：130を超えるセッション
- **参加者**：2,400(116カ国)以上の登録
- **参加者は5つの立場に分類**
- 「政府」、「政府間機関」、「市民社会」、
「民間」、「技術コミュニティ」+メディア
 - 参加者リスト
 - <http://www.intgovforum.org/cms/igf2015-participantslist>

会場の雰囲気



会場入館にあたり
セキュリティチェック待ち
の参加者

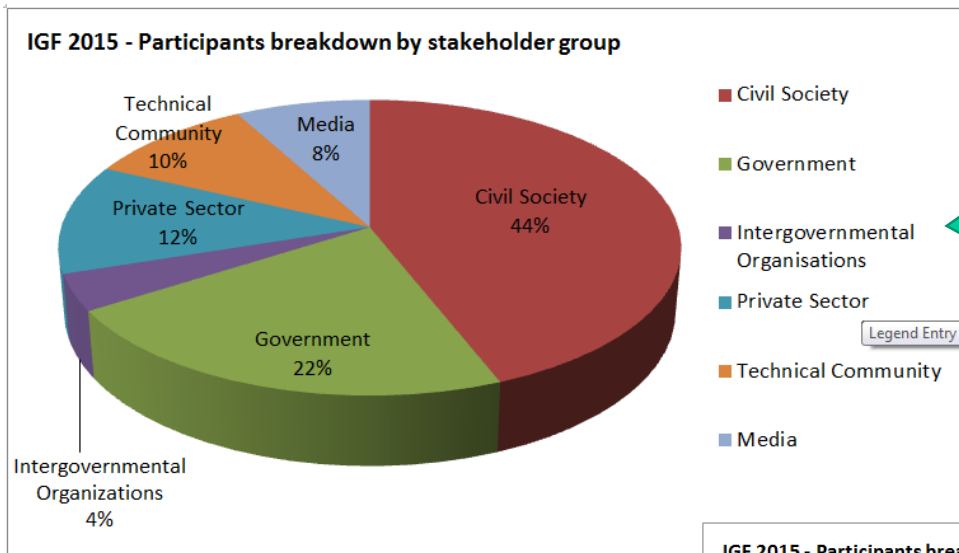


Closing Ceremony



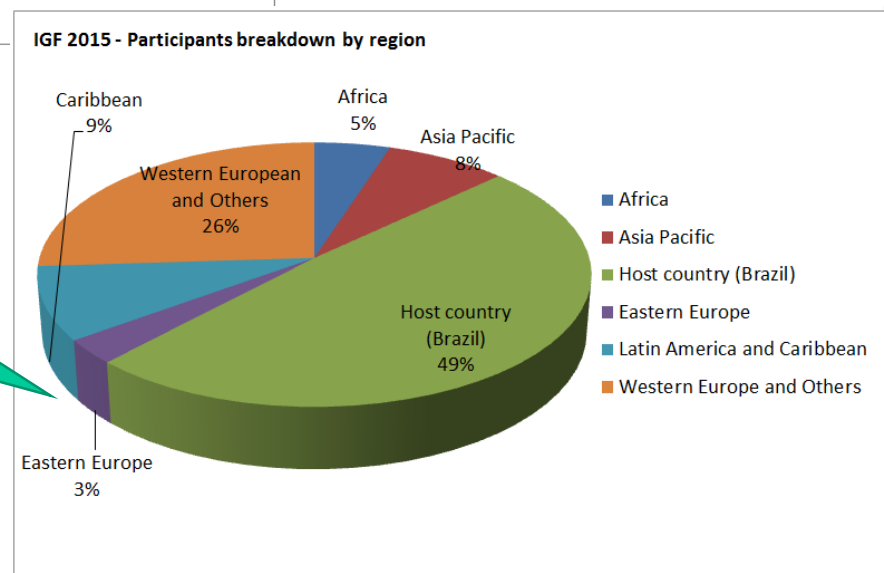
ランチ会場

参加者の内訳



市民社会からの参加率が最も多く4割強
次いで政府の2割強

アジアからの参加は8%



参加状況

- **技術コミュニティからの参加**

- RIR、ISOC、ICANN、ccTLD、IEEE、IAB、W3Cなど主要なインターネット団体が中心
- 各CEO・Chairが参加し、コミットが見て取れる
- インターネットの父Vint Cerf氏も参加

- **民間からの参加**

- 欧米の大手組織が中心
- 21st Century Fox社、Amazon社、Cisco社、CloudFlare社、Ericsson社、Facebook社、Google社、Microsoft社、Mozilla財団等

- **日本からの参加**

- 日本からは総務省4名、業界・コミュニティから4名、加えてJPNICからは2名参加

技術コミュニティによる参加



IGF2015の成功を称える
Vint Cerf氏



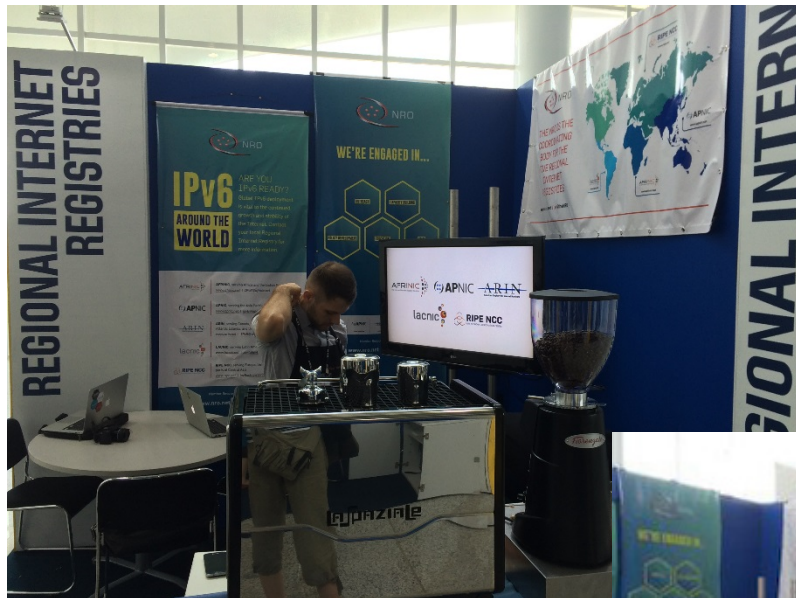
パネルに登壇している
APNIC事務局長
Paul Wilson氏(右)
(APNIC blogより)



RIRコミュニティを紹介するOpen Forum

(APNIC blogより)

NROブース



5つのRIRの調整組織
Number Resource Registry
のブースではバリスター
によるコーヒーが盛況でした！



APNIC blogより

Copyright © 2016 Japan Network Information Center 7

今年の特徴

- **IGFの活動年限延長、 WSIS+10に着目**
 - IGFには活動年限があり、延長には国連承認が必要
 - その後12月の国連総会で2016年以降10年延長承認
 - 国連のWSIS FacilitatorsもWSIS+10に関するIGFメインセッションに参加
- **具体的な成果の提示**
 - 具体的な成果の提示に向けて3つの取り組み実施
 - 運用者が蓄積した経験を共有したり、セキュリティなどの分野では、政府も含めた異なる立場の関係者と、課題解決に向けた連携が求められる傾向
- **会議単発での議論ではなく、特定のテーマを事前にオンラインで議論積み上げ、文書化**

IGF 2015のテーマ

- **メインテーマ**

- 「インターネットガバナンスの進化：持続可能な発展の促進(Evolution of Internet Governance: Empowering Sustainable Development)」

- **サブテーマ**

- cybersecurity and trust;
- the Internet economy; ←今年から加わった新しいテーマ
- inclusiveness and diversity;
- openness;
- enhancing multistakeholder cooperation;
- the Internet and human rights;
- critical Internet resources; and
- emerging issues.

議論の傾向

- “Access”のテーマは国連のミレニアム開発目標とも整合性があり、継続的发展に必要なものとして着目されている
 - IXPやIPv6はこの文脈で着目されている
- セキュリティの分野ではより一歩踏み込んだ連携の必要性
- 上記のように、IXP、IPv6やセキュリティの分野で技術的な内容にも関わるテーマが見受けられる
 - テーマに応じてIXP、RIR、CSIRTやFIRSTなど普段IGFに関わらない関係者も、関わりをもちつつある

具体的な成果の提示

- **Best Practices Forum(最適事例の文書化)**
 - 今年は6つのテーマを設定
 - <http://www.intgovforum.org/cms/best-practice-forums/2015-bpf-outs>
- **Dynamic Coalitionの活性化**
 - 特定の課題に特化して継続検討を行うグループ
 - <http://www.intgovforum.org/cms/dynamiccoalitions>
- **Horizontal Theme 「Connecting the Next Billion Online」 を設定、議論のまとめを文書化**
 - 地域・国別IGFと共通のテーマを設定、参加を促進
 - <http://www.intgovforum.org/cms/policy-options-for-connection-the-next-billion/cnb-outdocs>

2015のBest Practices Forum

- **テーマ (毎年異なる)**

- IXPの設立環境
- IPv6の導入促進環境
- スпам対策
- CSIRT (Computer Security Incident Response Team)設立
- マルチステークホルダーメカニズム
- 女性へのオンラインでの虐待への対応

IGCJに
関わるテーマ

アクセス
セキュリティ

- **アウトプット文書**

- 積極的に関係機関へ周知予定
- IPv6に関するBPFは2016年も継続が提案されている
- <http://www.intgovforum.org/cms/best-practice-forums/2015-bpf-outs>

ネットワーク事業者にも関わりのある 議論

- **IPv6導入を可能にする環境作りの最良事例**
 - IPv6 Promotion Councilや民間、各国政府での取り組みを包括的にまとめたもの
 - RIR関係者が積極的参加、日本の事例も紹介
 - 今後アクセスの課題やIoTと絡めて関心が寄せられており、2016年も最良事例の継続テーマに提案中
- **ネット中立性とゼロレーティング**
 - セロレーティングを法制化している国も既にある
- **サイバーセキュリティと信頼の向上 →後述**
- **RIRコミュニティもOpen Forumを開催**
 - IGF 2015: The 10 Greatest Hits (APNIC blog)
 - <https://blog.apnic.net/2015/11/24/igf-2015-greatest-hits/>

日本からの活動

- **日本政府代表として、総務省の阪本泰男総務審議官がオープニングでスピーチ**



Opening Ceremonyでスピーチを行う阪本総務審議官

- **IPv6に関するBest Practices ForumではJPNIC奥谷がCoordinatorの一人を務め、総務省、民間の取り組み事例を反映**
- **IGF2015のMAGメンバーを日本からはJPNIC奥谷が務め、その他Closing Ceremonyも含めて複数セッションに登壇**

IGFへの関わり方

- **着目されている課題を包括的に確認する機会**
- **関わりある分野において、議論が正確な情報に基づいているか、懸念すべき影響はないか**
- **自らの主張や立場を押し機会として戦略的に利用**
- **IGF2016に向けて**
 - 日本から議論を追い、参加するだけで充分か
 - 特に積極的に追うべきテーマはあるか
 - MAGへの応募、セッションへの応募、パネリストとして登壇等より積極的な参加の余地

IGFに関する公募のご案内

- **IGF2015の振り返り今後に向けた提案(～2/16)**
 - <http://www.intgovforum.org/cms/call-for-inputs-taking-stock-of-the-10th-igf-and-suggestions-for-the-11th-igf>
- **2016年IGF MAGメンバーの募集(～2/1)**
 - 現在日本からのMAGメンバーはJPNIC奥谷のみ
 - <http://www.intgovforum.org/cms/magabout/mag-renewal-announcement>

さらに詳しく知りたい場合

- **Chair's Summary (議長による総括)**
 - http://www.intgovforum.org/cms/10th%20IGF%20Chair%20Summary_Finalv2.pdf
- **IGF公式ページ**
 - 「セッションスケジュール」「セッション概要」「各セッションの発言録」が参照可能
 - <http://www.intgovforum.org/cms/home-36966>
- **すべてのワークショップの動画**
 - <https://www.youtube.com/user/igf/videos>
- **JPNICのBlogでも雰囲気をご紹介しています**
 - <https://blog.nic.ad.jp/blog/igf2015/>